

# 広報みくに

2021年 冬号

## 初詣



一辺田（赤嶺）八幡に初詣に出かけました。とても寒い日でしたが多くの方が参加されました。皆さん一心に手を合わせて、ご自身や家族の健康をお祈りされていきました。



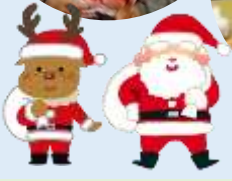
昼食はおせち料理。お屠蘇を頂いて、正月気分を満喫しました。





# クリスマス会

十二月二十四日、クリスマス会を催しました。職員のハンドベル演奏や合唱で始まり、サンタクロースに扮した利用者会の役員さんが一人一人にプレゼントを配っていきくと、クリスマスの雰囲気一段と盛り上がります。ケーキも食べて、楽しいひと時でした。



# 餅つき大会

十二月二十三日、恒例の餅つき大会をしました。つき手のリズムに合わせて「よいしょ。よいしょ。」と皆で掛け声を掛け合っていました。途中、つきたての餅とお茶で休憩をして、十二キロのもち米をつきました。つく方、丸める方、とみなも生き生きしていました。



# 給食便り

目で見て料理を楽しむことので出来ない入居者の皆様に向の食材を使用して、香りや味、口当たりにも配慮した食事作りを心がけています。献立を作るときには、給食話し合い会で皆様から要望のあった料理を必ずメニューに取り入れ、喜んで食べて頂けるように努めています。皆さんからの「美味しかったよ」という声を励みに、これからも安心して美味しく食べていただける料理を作っていきます。



給食課長 下田一美



## 編集後記

『ミュージシャンの工サは観客の拍手』と言った歌手がいま。私たちの工サは入居者の笑顔だなどと、広報誌の写真をながら思いました。今年が丑年。笑顔の工サをいっぱい食べて、牛の歩みのように一歩一歩着実に頑張っていきたいです。時には「モ〜」と懇願する事もあるかと思いますが(笑)



# 扇森稻荷神社参拝

一月十一日、竹田市のついでどう様に参拝へ出かけました。晴天に恵まれ暖かく良い参拝日よかったです。バスに乗り外出気分も味わうことができ、皆さんの表情も晴れ晴れしていました。早くコロナが収束して良い年でありますように。



# 手芸クラブ

クラフトペースで編んだ籠が完成しました。十月から十二月までの二か月間、月二回の教室で制作しました。手の感覚と職員の説明では、上手く伝わらず編みにくい所もあったようですが、根気よく取り組まれ完成に至りました。皆さんのお部屋の小物入れとして使われるそうです。今では一人で制作できるまで上達した方もいます。



# 職員紹介

入居者の皆様が安心して生活が送れるように支援してまいります。これから宜しくお願いいたします。



支援員 多田岸子



調理員 河野千里



調理員 赤嶺すが子



支援員 堀 早苗



# 新春



命くれない〜



松風騒ぐ〜



岸壁の母を歌いま〜す。

# のど自慢大会



唐獅子牡丹〜



一月二十七日、新春のど自慢大会を催しました。日頃は滅多に歌わない方の飛び入り参加も多数あり大いに盛り上がりました。



泣かせるぜ〜



湯島とおれ〜ぼ



大利根月夜を歌います。



春が来た〜



それは せん〜せい〜



無法〜まあつ



詩吟 富士山



祝〜い 船〜



湯/島エレジエを歌います。



そしてめぐり逢いをうたいます。



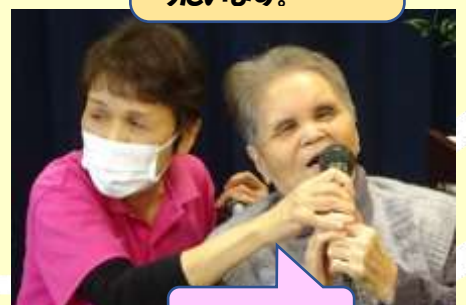
喧嘩船を歌います。



あなたの笑顔が支えです〜



アツ島決戦勇士国民歌



しらかぼ〜